



校長室だより

平成23年7月21日

彩が丘小学校長 竹川智子

新しい図書館の名前が決まりました！

彩の森図書館

子どもたちに公募したところ「きずな図書館・森のゆうえんち図書館・うきうき図書館・きらきら図書館・えがお図書館・ともだちにこここ図書館・・・」子どもたちの願いを感じられるような名前がたくさん寄せられました。数々の名前の中から選ばれたのが、「彩の森図書館」です。森の中には、たくさんのできごと、たくさんのお秘密、たくさんのお知らない世界があります。森の中にはいるとわくわくするでしょう。彩が丘の学校図書館が、子どもたちにとって、そんな素敵な魅力ある場所になるように願いを込めて、この名前に決定しました。この夏休み、「彩の森図書館」はさらにすてきになります。新学期を楽しみにしててください。

★2011夏 図書室リニューアルプラン★

《リニューアルの視点》

情報・学習センター、読書センターとして子どもたちの目線で、使いやすいと感じる図書館にする。

子どもたちが行ってみたいと思う魅力ある図書館にする。

《具体的な改善内容》

本の配置替え

NDC(日本十進分類法)のルールに沿って、さらに小学生にわかる分類方式で配置しなおします。イラスト分類ラベルを作成し、本のラベルの貼り替え作業をします。

図書室の工事

書架を補強するためでもあるついたてができ、本の表紙を見せて展示できるコーナーができます。

壁面書架の上に収納スペースができて便利になります。その扉も掲示スペースになります。

図書室壁画とマスコットキャラクターの案内板

広島市立大学芸術学部の学生さんが「彩の森図書館」のイメージで壁画を描いてくださいます。本校の観察池とビオトープには「モリアオガエル」が生息していることをご存じですか。「彩の森図書館」のマスコットキャラクターはモリアオガエルくんです。書架の分類表示にモリアオガエルくんが登場します。

レースのカーテンがつかま
す。落ち着いた雰囲気でもの
居場所として図書室が活用
される予定です。

校長室前にできた本の
紹介コーナーです。



図書館整備ボランティアの募集について

昨年の夏は、蔵書をパソコン管理し、貸借をバーコードで行うシステムが完成しました。ボランティアの皆さま本当にありがとうございました。うだるような室温の中での作業でしたが、一台のパソコンに2人1組で作業する中、約9,000冊の登録作業が終了することができました。今、その作業が大変役立っています。本の予約、読書ランキング表彰、延滞者への請求などの機能もあり、貸出冊数も劇的に増えました。

さて、今年はその第二弾。小学生にわかる分類方式で配置し直すことです。本に分類ラベルの貼り替え作業をお手伝い願いたいのです。今年一度に大勢でも作業が可能です。8月4日(木)～8月18日(木)午前又は午後で、3時間程度お願いできたら大変うれしく思います。家庭科室とお話の部屋にすべての本を移動しております。そこでの作業となります。どうかよろしくをお願いします。

さあ、夏休み！たくさん本を読もう！